

第1回環境コミュニケーション促進分科会における 議論の主要ポイント

「環境経営レポート作成・活用マニュアル（仮称）」に関し、以下の方向性を確認

1. **ポスト4章（環境経営レポート）を補完する、実践的ツールと位置づける**
 - ・ 認証登録年数に関係なく、現状、大部分の事業者の「環境活動レポート」は要求事項を満たすための義務的対応に留まっている
 - ・ 環境経営のスパイラル・アップを環境コミュニケーションの観点からも促すため、認証登録年数等を基準とし「初級」「中級」「上級」等に分け、レベルに応じたレポートの作成例・活用例を提供。
 - ・ 「初級」「中級」「上級」の年数、ポスト新3章（活動の要求事項）との“整合”に留意する必要がある。
2. **その他**
 - ・ 本マニュアルはガイドライン外として取扱い、中央事務局が適宜適切に改定及び公表する予定。